

公益社団法人日本分析化学会による表彰

Awarded by the Japan Society for Analytical Chemistry

第72年会(2023年)公益社団法人日本分析化学会による表彰

表彰の概要

公益社団法人日本分析化学会による表彰制度において、株式会社堀場テクノサービス 分析技術本部 駒谷 慎太郎が「技術功績賞」を株式会社堀場アドバンスドテクノ 基盤技術研究開発部 西尾 友志、室賀 樹興、高味 拓永、三重大大学 橋本 忠範先生、石原 篤先生のグループが「先端分析技術賞(JAIMA機器開発賞)」を受賞した。

技術功績賞とは：分析技術の向上、あるいは、分析技術による社会的貢献に関し、業績の著しい者のなかから、特に優秀な人物に贈呈される。今年度は2名が受賞。

先端分析技術賞 JAIMA機器開発賞：先端的分析技術開発(機器開発、分析・評価技術開発、分析用新規物質の開発、など)や実用化において、優秀なる業績と展開性を示した個人あるいはグループに贈呈される。今年度は1グループが受賞。

2023年度受賞者

◆技術功績賞

株式会社堀場テクノサービス・分析技術本部長
駒谷 慎太郎

<研究業績>

X線分析顕微鏡の開発とその応用

◆先端分析技術賞 JAIMA機器開発賞

株式会社堀場アドバンスドテクノ
基盤技術研究開発部
西尾 友志、室賀 樹興、高味 拓永

<研究業績>

工業用無補充式セルフクリーニングpH電極の
製品開発およびその防汚技術



Figure 1 左から橋本 忠範先生、高味 拓永、西尾 友志、駒谷 慎太郎



Figure 2 室賀 樹興

* 編集局注：本内容は特段の記載がない限り、受賞時点での自社調査に基づいて記載しています。